



2026 年 1 月 30 日

公益財団法人群馬県観光物産国際協会

TEL : 027-243-7271 Mail : soumu@gtia.jp

NEWS RELEASE

群馬銀行、ぐんま地域共創パートナーズとの

「観光地域づくり及び地域振興」に関する包括連携協定締結について

公益財団法人群馬県観光物産国際協会（理事長 岩崎 真人）は、株式会社群馬銀行（頭取 深井 彰彦、以下「群馬銀行」）と投資専門子会社であるぐんま地域共創パートナーズ株式会社（代表取締役 鏡山 英男、以下「GRASP」）と、2026 年 1 月 30 日に、群馬県内における観光地域づくり及び地域振興を推進するための包括連携協定書（以下、「本協定」）を締結いたしましたので、お知らせいたします。

本協定は、「サステナブルな観光地づくり」をテーマとして、群馬県内の観光資源を生かした地域振興、多文化共生の促進、地域事業者支援など多様な分野において三者が連携し、地域の魅力向上と持続可能な地域づくりの実現を目指すものです。

また、本協定の具体的な取り組みとして、GRASP が 2026 年 3 月組成を予定している群馬県内の金融機関や観光関連事業者と連携した「群馬サステナブル観光ファン」(注) に有限責任組合員として参画する予定です。

当協会としては今回の協定締結を契機として、群馬銀行、GRASP をはじめ地域金融機関、観光事業者との連携をさらに深め、地域の魅力向上と観光産業の持続可能な推進に向けた取り組みを一層強化してまいります。

記

<本協定の概要>

協 定 締 結 者	株式会社群馬銀行 ぐんま地域共創パートナーズ株式会社 公益財団法人群馬県観光物産国際協会
締 結 日	2026 年 1 月 30 日（金）
連 携 事 項	1. 観光地域づくり支援 2. 多文化共生・インバウンド対応 3. 地域事業者の支援・連携 4. 情報発信・デジタルマーケティング 5. 教育・研修・人材育成 6. SDG s ・サステナビリティ対応

＜連携協定締結先概要 1＞

法 人 名	株式会社群馬銀行
代 表 者	頭取 深井 彰彦
設 立	1932 年 9 月
所 在 地	群馬県前橋市元総社町 1 9 4

＜連携協定締結先概要 2＞

法 人 名	ぐんま地域共創パートナーズ株式会社
代 表 者	代表取締役 鏡山 英男
設 立	2020 年 12 月
所 在 地	群馬県前橋市元総社町 1 9 4

＜群馬サステナブル観光ファンドの概要（注）＞

当該ファンドは、国の事業である休眠預金活用事業^{*1}の採択を受け、休眠預金を活用した社会的インパクト投資^{*2}の手法を用いるもの。広域の観光活性化をテーマとしたインパクト投資において、休眠預金を活用し、都道府県の関係団体や多数の地域金融機関が出資者となりファンド組成を行うことは、国内初の取り組み。

当該ファンドは、三者が連携して「サステナブルな地域経済圏構築への挑戦」を観光分野で具体化する取り組み。当協会としては、ファンドを通じ、地域産業の持続性と観光地の価値向上を実現し地域経済の好循環を生み出すことを期待。

＊１：「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」に基づき、10 年以上取引のない

預金等を社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する制度。

＊２：経済的リターンと社会課題解決の両立を目指す投資手法。

フ ァ ン ド 名 称	群馬サステナブル観光投資事業有限責任組合
フ ァ ン ド 総 額	10 億円
無 限 責 任 組 合 員 (GP)	ぐんま地域共創パートナーズ株式会社
有 限 責 任 組 合 員 (LP)	一般財団法人日本民間公益活動連携機構、公益財団法人群 馬県観光物産国際協会、群馬銀行、群馬県内地域金融機 関、観光関連事業会社
投 資 対 象	1. 群馬県内観光地での空き家再活用資金 2. エネルギー地産地消のためのプロジェクト資金等 3. 外国人労働者の定着支援プログラム開発・運営資金

以上